

平成 29年度（ 28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	評価担当	局名	総務局
	政策	参画・協働によるコミュニティの再生		課(室)名	広聴広報課
	施策	参画・協働の推進		電話番号	087-839-2161
	基本事業	広聴・広報機能の充実		事業実施主体	市
	事務事業	吹奏楽団事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	・楽団の演奏活動を通じて親しまれる市役所とともに、市民との協力関係の強化を目指す。 ・市民主体のまちづくりのために、地域のイベントや小学校への訪問演奏などを行い、音楽を通じて地域の活性化や一体感の醸成の一助とする。		
29年度概要	吹奏楽団事業		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	

【事業の目的】

対象（何を）	市民
意図（どのような状態にしたいか）	吹奏楽団の広報活動によって、親しまれる市役所を目指すとともに、市民の市政への理解を深め、市政への参画を促す。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
市民からの依頼や楽団企画に基づく演奏活動回数（年間）	回			30	35	35

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	聴衆者数（参加者数）	人	目標値			14,000	14,000	14,000
			実績値			11,710		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 定期演奏会を始め、地域イベントや小学校での訪問演奏も好評で、毎年、多くの地域や小学校から演奏依頼があることから、イベント等に積極的に参加した。		(目標達成度)					29点
			(達成度)					83.6%
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		(目標達成度)					(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	6,932	6,745	6,769	7,059
（事業費）	[円]	3,241	2,906	2,843	3,133
（職員人件費）	[円]	3,691	3,839	3,926	3,926

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
イベント等への参加人員や、練習時間に制約がある中で、月2回程度、地域の催しや小学校訪問を行った。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
市民主体のまちづくりのため、地域でのイベントや学校への訪問演奏などを通じ、市民との交流に努め、親しまれる市役所を目指すとともに、地域の活性化や一体感の醸成など、市政への理解や参画を推進するため、事業を継続して実施する。			